

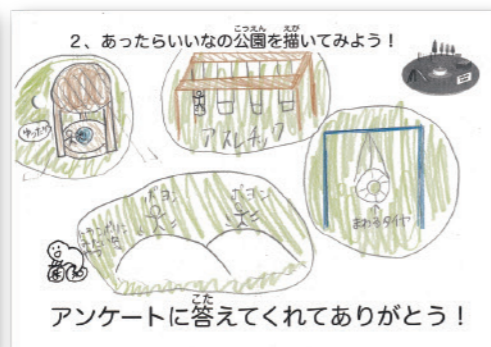
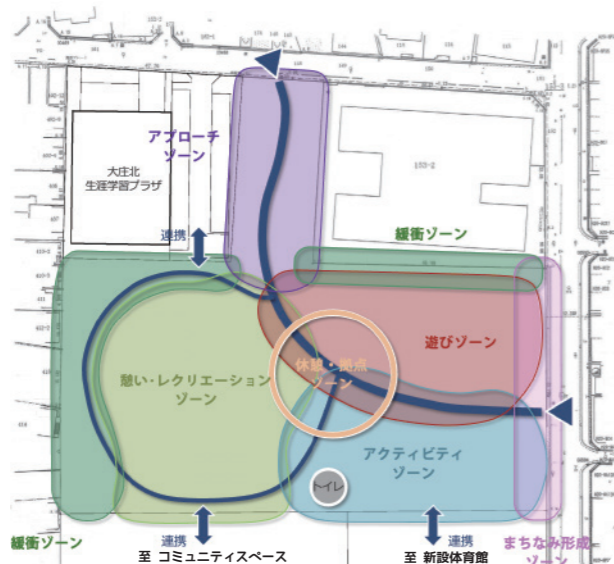


## ワークショップの流れ

1. これまでの振り返り
2. パースの公表
3. 今後の予定について
4. ワークショップ展示会

### これまでの振り返り

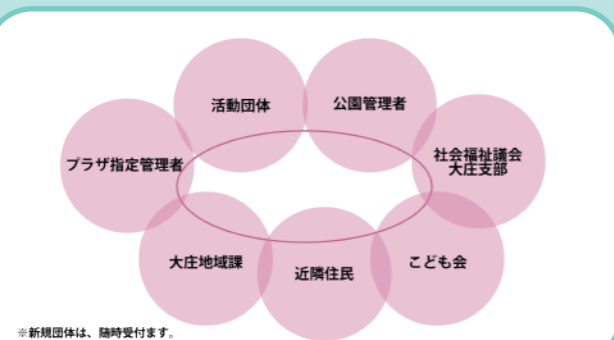
地域の皆さまにご参加いただいた計4回分のワークショップを振り返りました。成文小学校の児童に描いてもらったイラストや、ゾーンプランニング、(新)南の口公園で何しよう?実行委員会など、振り返ると共に今後の活動方針をみなさんと共有しました。



### 「(新)南の口公園で何しよう?」実行委員会

(新)南の口公園は、大庄地域の中心に位置しており、地域コミュニティの核として、少子高齢化といった地域の課題解決や賑わいづくりについて貢献していく、一つの拠点となります。誰にとっても楽しい公園ライフとなるように、まずは市民、事業者、行政などが一緒になって、(新)南の口公園の利活用を考えていきます。公園を活用したイベントの実施や活動団体同士の連携、公園利用のスケジュールなどについて、この実行委員会で考えていきましょう。

また、公園利活用の幅を広げるための、公園独自のルール作りもここで考えていきましょう。



大庄西中学校跡地に南の口公園がお引越します。

「わたしたちの公園」として、より身近に感じていただけるように、市民のみなさんと一緒につくっていくワークショップも最後の第5回目となりました。公園や新施設で何かやってみたい、新しい出会いや発見のある場所にしたい、みんなが集まれるような場所にしたい、用事がなくてもちょっと行ってみたい場所になりたい、そんな市民のみなさんの想いをかたちにしていく場です。

第5回目は1年間を通してみなさまからいただいた意見を反映したイメージパースを発表し、これまでワークショップで使用したアイテムなどを展示し、1年間を振り返る会となりました。



番号順に読んでいってね。



### 発行元・お問い合わせ先



尼崎市大庄地域課  
公園計画・21世紀の森担当  
(大島 3-9-25  
大庄北生涯学習プラザ)  
電話：06-6419-8221  
FAX：06-6419-8226  
Mail：ama-osyo-chiiki@amagasaki.hyogo.jp

### ワークショップ展示会



イメージパースの発表後は、今年度頂いたみなさまからのアイデアや描いてもらった公園の将来像などを展示しました。みなさまと懐かしいアイテムを見ながら振り返りを行うと同時に、意見交換が行われる場面も見られました。これまでと違った形式で意見交換を行い、ざっくばらんに対話することができ、有意義な時間となりました。来年度の活動もこのように振り返りができるよう可視化をしていき、皆様とより一層意見交換ができるよう努めています。



### お菓子の掴み取りとモルック遊び

ワークショップ展示会の隣では地域の子供たちに恒例となったお菓子の掴み取りとモルック遊びで賑やかな空間になりました。元気一杯の子供たちが楽しめる(新)南の口公園になるよう、来年度も地域の子どもたちの意見を積極的に取り入れていきましょう。



## 次回のご案内

来年度以降の活動は後日公表します。



### 3 (新) 南の口公園イメージパース

みなさまからの意見を反映し、[ 日常 (休日) ]、[ イベント時 ] の2カットのイメージパースを作成し、公表しました。地域の方々が集い、賑わう公園になるように社会実験等を通じて、公園のルール作りや運営を目指していきましょう。

#### ☆[ 日常 (休日) ]



#### ☆[ 日常 (休日) ] 解説



#### ☆[ イベント時 ]



#### ☆[ イベント時 ] 解説



☆「上記のパーズはイメージです。社会実験を通じて公園整備内容の検証を行っていきます。」



次回以降の予定については、4を探してね！